

# つなぐ棚田遺産を守る取組みへの支援



日本遺産 究極の雪国 とおかまち  
スノウリッチ・ストーリーズ

【棚田地域応援事業】

ESG活動の促進

Environment (環境) / Social (社会) / Governance (企業統治)

E : 生物多様性の保全

E : 自然災害対策

S : 環境保護

S : 地方創生

S : 少子高齢化対策

S : 雇用創出

S : 移住促進

S : 食料自給率向上

## 背景

- ◆国は、棚田地域の活性化や棚田の多面的機能の理解・協力の促進を目的に、優良な棚田を「つなぐ棚田遺産～ふるさとの誇りを未来へ～」に認定しました。
- ◆令和3年度、全国271地区の棚田が認定され、新潟県は都道府県最多（8市町36地区）の棚田を有しています。
- ◆このうち、十日町市は14地区の認定棚田がある『全国一』の自治体です。

## 課題

- ◆棚田の景観や多面的機能は、そこに住む人々によって守り続けられてきました。この日本の美しい農村と、そこで受け継がれてきた文化は、未来へと「つなぐ」必要があります。
- ◆しかし、棚田で耕作を続けるためには、急傾斜地ならではの苦労や維持管理の難しさ、人口減少による後継者不足などの課題が山積しています。

## 目的

- ◆棚田を持つ地域住民が一丸となって課題を乗り越えるために、令和7年3月に「十日町市つなぐ棚田遺産連絡協議会」が設立されました。
- ◆各地域の知恵と力を結集した協議会の活動を支援することで、棚田の保全や次世代の担い手へと「つなぐ」ことを目指します。



認定No.43 「星峠の棚田」



棚田特有の傾斜地での作業

## 事業内容

十日町市つなぐ棚田遺産連絡協議会が行う活動を支援します。

- ◆ 棚田保全活動 …草刈りや水路整備などの維持管理作業
- ◆ 交流イベント …田植えや稲刈り体験、見学ツアーなどの実施
- ◆ ボランティア受入れ …農作業や草刈り、交流イベントの運営
- ◆ つなぐ棚田米 …棚田米のブランディング、販路の開拓
- ◆ 情報発信・啓発 …WebサイトやSNSを通じて棚田の魅力や重要性を発信
- ◆ 棚田保全のネットワーク構築 …応援して下さる賛助会員企業を募集
- ◆ 未来の担い手の育成 …農業経験のない移住者などを育成



つなぐ棚田遺産連絡協議会総会

## 寄附金の 活用方法

- ◆ いただいたご寄附は、十日町市つなぐ棚田遺産連絡協議会の活動支援（補助金）に活用させていただきます。

## 企業様に 期待する こと

- ◆ 企業版ふるさと納税によるご支援
- ◆ 棚田の保全活動への参加
- ◆ 交流イベントへの参加
- ◆ つなぐ棚田米の活用

## 企業様のメリット

1. SDGs・社会貢献企業としてのPR（**企業イメージの向上**）
2. 企業の「**ESGスコア**」の獲得（見込み）
3. 十日町市公式ホームページでのご紹介
4. つなぐ棚田遺産連絡協議会ホームページでのご紹介
5. 市長からの感謝状（郵送）
6. 企業版ふるさと納税を活用した事業で、**税負担が軽減**
7. ESG活動レポートを交付
8. つなぐ棚田遺産連絡協議会の活動報告

## 最終目標

「**雪**と生きる。**大地**に遊ぶ。**未来**を創造するまち とおかまち」の**実現**を目指します

### 担当課・連絡先

新潟県十日町市 産業観光部 農林課 農地整備係

◆ Tel : 025-757-9926 (係直通) ◆ FAX : 025-752-4635

◆ mail : t-norin@city.tokamachi.lg.jp

